

森と自然と命の共生を考える

遊びの森ワークショップ

その昔、里山と人との関係は大切なものでした。色々な方法で里山と人との共生が行なわれていました。そこには様々な生命が宿り私たち人間に豊かさを与えてくれました。今、自然の中での様々な体験が重視されています。私たちの社会が便利さを求め合理的な生活を追求していますが、その反面、心の大切さをどんどん失っています。里山にはそんな心を取り戻せる要素がたくさんあります。そんな里山の機能を知っていただき、本当の自然環境保護とはどんな事なのか、少しでも体験していただきたいと思います。

今年は17回目。里山を守り子ども達の遊びを守っていくために何をしたらいいのか、将来に向けて考えていかなければなりません。今回も《森と自然と命の共生》をテーマに松枯れの間伐や、下草刈り、落ち葉かきの体験をしたいと思います。森を守るとはどんな事なのか、自然と共に生きるとはどんな事なのか、実際に体験しながら遊びの中で考えていきましょう。



自然と向き合う体験講座

伐採木でマキ割体験：マキ割や薪広い

下草刈り：草刈り機や鎌で林間の篠や雑草を刈る

落ち葉かき：森の落ち葉を集めたい肥にします。このことで森に元気が出ます

開催日 2011年11月6日(日)

日時 2011年11月6日(日) 午前9:00から午後4:00
(小雨決行・雨天中止)

場所 群馬県前橋市粕川町室沢267-1

木の実幼稚園 遊びの森キャンプ場

参加費 大人700円 子ども300円(汁物・傷害保険料含む)

遊びのチケット 100円×20枚綴り(余ったら払い戻し)

申し込み方法 親子・家族・友だち同士の単位でお申し込みください。

(全員の氏名・年齢・学年・連絡先をお知らせください。)

準備の都合上、締め切りは11月4日(金)まで

申し込み先 木の実幼稚園 027-285-4832

FAX 027-285-2131

Eメール: konomi-kindr@air.ocn.ne.jp

持ってくる物：ナイフ・はさみ・軍手・傷薬・ノコギリ・ナタ・鎌・スコップ
バンダナ・各自の弁当・水筒・レジャーシート
各自のお椀・各自のコップ・筆記用具・草かり機(ある人のみ)

当日はゴミ削減・環境保護目的のため食器類の用意はいたしません。各自でマイカップ・マイグラスを用意してください。

悪天候の場合：8時までに問い合わせてください

子どもの遊びを考える会

現在、遊びの森キャンプ場を中心に活動していますが、今回のワークショップもその活動の一環です。徴収させていただいた参加費は、子供の遊びを考える会の運営資金及び遊びの森キャンプ場の維持費とさせていただきます。このことを是非ご理解の上、ワークショップにご参加して下さい。

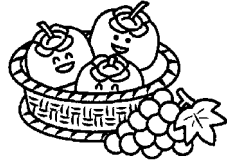
遊びの森キャンプ場内の施設・遊具

キッズキャビン・ツリーハウス・わき水・原っぱ、モンキーブリッジ・ターザン・巨人のハンモック・洞穴・木の実拾い

いろいろな事をして遊べるよ

イベントの内容

- 9:00 木の实幼稚園にて受付開始 (遊びのチケット販売)
徒歩にてキャンプ場へ移動 (徒歩約 10分)
- 9:30 森を造る 木の伐採とマキ割体験
下草刈り 落ち葉かき
ノコギリで木を切る体験、鎌で下草刈りの体験
竹ぼうきや熊手で落ち葉を集める
- 11:00 ワークショップ開始
好きなクラフト(工作)・遊びのコーナーを見つけて
会場内の支払いは遊びのチケットで
- 12:00 ランチタイム 遊びのコーナーもお休み
皆で歌おうコーナー その他
汁物のサービスがあります 自分のお椀どうぞ
- 13:00 遊びのコーナー再開
いくつかのコーナーをまわられたかな
- 16:00 ワークショップ終了
解散



前回の例として、こんなコーナーがあります。

クラフトコーナー

- ・ 木の枝のクラフト
- ・ 丸太のいす
- ・ 森の動物たち
- ・ ツルのクラフト
- ・ 篠笛
- ・ 竹で作る楽器
- ・ 竹の食器
- ・ どんぐりクラフト
 など

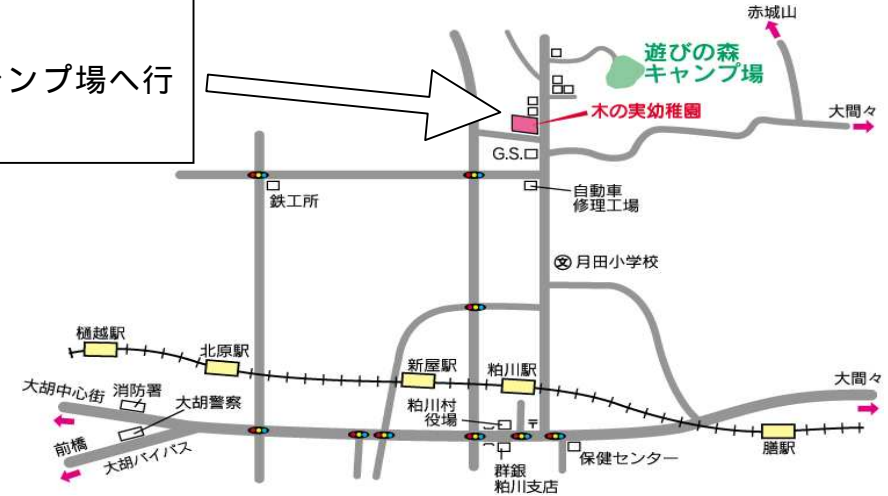
クッキングコーナー(体験コーナー)

- ・ 焙煎コーヒー
- ・ 遊ぼうパン
- ・ 窯焼きピザ
- ・ キノコ汁(無料配布)
- ・ すいとん



イベント会場周辺略図

集合は木の实幼稚園へ
徒歩でキャンプ場へ行きます



木の实幼稚園ホームページからも申し込みできます

<http://www.konomi-kinder.info>

今回のワークショップでは皆さんが里山の機能を知り、自然の命の大切さや面白さを少しでも実感して、自然環境を大切にしたいという思いで参加してもらえればなによりです。もともと森の自然環境整備と子どもの遊び場環境の整備のために始まったワークショップです。将来大切な子ども達になにを残してやればいいのか、また、なにを残していくべきなのか、いっしょに考える機会としましょう。

森の中には不思議なこと、驚くこと、感動することたくさんあります。色々な発見をしましょう。

センスオブワンダーの世界ですね。